

特別国民体育大会(かごしま国体) ビーチバレーボール競技(少年男女)

男女ともフルセットに持ち込むも初戦敗退に終わる

【県ビーチ連盟理事長 三島英徳】

鹿児島国体ビーチバレーボール競技は、9月16日(土)から鹿児島県大崎町の大崎町ビーチスポーツ専用競技場で開催されました。

少年男子、本県代表の栗山・竹内ペア(東海大諏訪高校)は、1回戦で佐賀県と対戦しました。相手は来年度の国体開催県でもあり、強化して来ているチームで、前評判も佐賀県が優勢でした。

1セット目は、竹内のスパイク、ブロックが効果的に決まって終始リードの展開。21-16 で奪いました。2セット目に入ると一転、シーソーゲームの展開となりました。栗山の効果的なサーブやディグで食い下がりましたが、18-21 でこのセットを落としました。一進一退の展開は3セット目終盤迄続き、竹内のブロック等が決まったものの、後一步及ばず、12-15 で敗れました。

東海大諏訪高校については、1年次からビーチバレーに取り組み、特に栗山は随所で今迄の経験を生かしてゲームの流れを掴みながら竹内と戦いました。又、竹内は今年の長野県予選からビーチを始めた訳ですが、非常に高いポテンシャルを持ち、今後期待出来る選手だと感じました。



一方の少年女子、伊藤・中川ペア(松商学園高校)の1回戦は、宮城県との対戦でした。宮城県は今大会上位を狙えるチームとして注目されていました(実際、7位入賞)。1セット目は中盤迄纏れる展開でしたが、15点以降長野チームにミスが続いて16-21で落としました。2セット目に入ると終始リードされる展開でしたが、終盤に中川のサービスエース、伊藤のスパイクが効果的に決まってデュースに持ち込み、粘りに粘ってこのセットを23-21で奪いました。最終セットは序盤、リードの展開でゲームを作りましたが、中盤から強気に攻めて行った結果、ミスが重なって8-15で終戦となってしまいました。

今回、松商学園のペアは5月からチーム作りに取り組み、2人共1年生ではありましたが、ビーチバレーを通じて技術、戦略、体の自己管理等、多くのことを学んで成長しました。更に練習を重ねれば、国体の上位を狙えるペアになると思います。

最後に、国体に向けて長野県協会や県高体連を始めとする皆様に何かと御協力を頂きました。誠に有難う御座いました。来年度は今年度より早目に強化を始め、ブロック大会突破、本国体での上位入賞を目指して強化して行きたいと思っております。



男子は県勢がベスト 4 を独占 !! 松本国際高等学校がファイナルラウンドへ

9月16日(土)・17日(日)に長野県安曇野市(A NCアリーナ他)で開催されました天皇杯・皇后杯北信越ブロックラウンドは、Vリーグのチームも参戦する大会ということで大声援の中、初戦から熱戦が繰り広げられました。

男子は長野県から出場した4チームが全てベスト4に入る展開となりました。そんな中、決勝戦は長野 GaRons (V3) 対 松本国際高等学校の対戦となりました。序盤から点を取り合う戦いが繰り広げられ、第1セットは26-24、第2セットも25-21と、大接戦をものにした松本国際高校が2-0で勝利。代表権を獲得しました。

女子Aグループ決勝は、石川県のPFUブルーキャッツ(V1)と前日大学 No1の金城大学を破る大金星を挙げた長野県の東京都市大学塩尻高等学校の対戦となり、V1のチームに高校生チームが挑む形となり

【安曇野・東筑協会理事長 森 哲夫】

ました。都市大塩尻高校も健闘しましたが、残念ながら0-2で敗れてPFUブルーキャッツが代表権を獲得しました。

また、女子Bグループ決勝は長野県のルートインホテルズ ブリリアントアリーズ(V2)対 富山県のKUROBEアクアフェアリーズ(V1)の対戦となりました。第1セットを落としたルートインホテルズでしたが、第2セットを取り返してフルセットまでもつれ込みました、しかし、惜しくも1-2で敗れてKUROBEアクアフェアリーズが代表権を獲得しました。

男子の松本国際高等学校、女子のPFUブルーキャッツ及びKUROBEアクアフェアリーズの3チームは、12月8日(金)～10日(日)に東京都で行われるファイナルラウンドに出場となります。各チームの健闘をお祈り致します。



← 北信越代表の松本国際高校

JOCジュニアオリンピックカップ第37回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

令和5年度長野県中学男女選抜チーム 結団式を経て活動スタート!

塩尻市立丘中学校に於いて9月2日(土)、本年度の長野県中学選抜チームの結団式が行われました。

最初に当協会：村上里志専務理事から「4ヶ月、覚悟を持って臨んで欲しい」と激励の御挨拶を頂いた後、男女各12名の選手に選抜選手である証となる“優秀選手”の認定書が授与されました。選手団紹介の後には、団長である長野県中学校体育連盟バレーボール専門部牛田佳伸専門委員長が感謝・決意の言葉を述べました。最後に、女子：紺野姫衣主将(松本国際中)、男子：小林瑞音主将(小布施中)が共に「これから4ヶ

【県強化委員 木下久資】

月間、チームの絆を深め、自分達のパフォーマンスを発揮して全国の舞台で長野県代表の名に恥じないように頑張りたい」と決意を述べました。

今年で37回目となる全国都道府県対抗大会ですが、コロナ感染症の5類以降に伴い、今年度は開会式も復活する予定です。先行きは不透明ですが、男女両チームは12月25～28日の大阪市での本大会に向け、県内の高校等や他県選抜チームと強化練習会を重ねて参ります。皆様には絶大なる御支援、御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



↑ 県中学選抜チームの集合

審判員全国派遣引退の年齢を迎えて

【県審判委員会副委員長 林 康彦】

8/4（金）～8/7（月）に富山県で行われた「第42回全日本9人制クラブカップ男子選手権大会」と、9/15（金）～9/19（火）に福井県で行われた「日本スポーツマスターズ2023」の二つの全国大会にブロック指名審判員として参加してきました。

55歳になる年度のため、規定により今年度をもって全国大会への審判派遣を引退することとなりましたが、大会審判長と本部指名の粋な計らいにより、クラブカップでは決勝の主審判当てを、またそれぞれの大会で引退セレモニーを開催して頂き、とても思い出深い大会となりました。

1999年にA級を受講し、これまで24年間活動してきましたが、クラブカップでは初めて全国大会の決勝を割当てて頂き、心地よい緊張感の中で集中力を高め、審判をやる上で常に心掛けていた「自分の笛で流れを変えない」を意識して審判台に上がりました。

昨年と同じ対戦カードの決勝戦は、両チームの実力が発揮されてフルセットにもつれ込む展開となりましたが、前年度準優勝チームの初優勝で幕を閉じました。

試合終了後に両チームの選手が健闘を讃えて抱き合う姿と優勝監督の涙を見た瞬間、「何とか務められたなあ」と自分なりに納得して終わることができました。

引退セレモニーでは、ご一緒した審判員や関係者の方々から寄せ書きされたボールや記念品を頂戴し、一生の宝物として形と心に残りました。

長年の活動で、沢山の方と出会えたことは人生の大きな財産となり、セレモニーの際は懐かしさや様々な思い出が蘇り、とても幸せな一時でした。

これまでなかなか思うような活動ができない時期もありましたが、先輩方や仲間を支えて頂いたことは勿論ですが、ここまで続けてこられたのは何と云っても家族の理解と協力があってこそで、家族には「感謝」以外の言葉が思いつきません。

最後に、ここで一旦節目となりますが、5年後の長野国民スポーツ大会に向けて審判員の発掘・育成に尽力できればと思う所存です。今度ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



東京都市大学塩尻高校インターハイ準優勝祝賀会を開催

【祝賀会実行委員長 吉川 豊】

去る8月1日（火）～5日（土）、北海道釧路市で開催された全国高等学校総合体育大会（北海道インターハイ2023）に於いて、県勢女子として初めて決勝戦に進出。頂点を極めることこそならなかったものの、

準優勝という快挙を成し遂げた東京都市大学塩尻高校女子バレーボール部の準優勝祝賀会を松本市のホテルブエナビスタにて開催致しました。

今井一仁監督の前任が長野市立裾花中学校だったということもあり、中学のバレー指導者有志が中心となって実行委員会形式で計画致しましたところ、会には県協会の正副会長や地元の塩尻木曽協会の役員の皆様を始め、140 名を超える方々に御参集を頂くことが出来ました。

今井監督を先頭に全部員 26 名が入場して壇上に並んだ後、最初に県協会の船木会長から御祝辞を頂き、続いて顕彰状と記念品が授与されました。来賓祝辞では同校バレー部の創設者：岡田隆安元中体連バレーボール専門委員長がお祝いの言葉に絡めて小中高の全国優勝の歴史の一端を紹介し、今井監督の御挨拶・今後への決意表明の後、開宴となりました。

途中、参会者からだけでなく、出席が叶わなかったOGやその保護者 20 名余りと、約 100 名のバレー指導者、10 以上の関係団体から頂いた記念品代から、北村主将や今井監督、阪本学校長・保護者会正副会長に花束が贈呈されました。又、今井監督が掲げた「一体感」を少しでも表すべく、バレー部への記念品として、監督と選手 12 名にしか授与されなかった特注の銀メダルを追加発注。全部員に新たに贈呈することを発表させて頂きました。

歓談の時間には、協会役員と小中指導者、選手やその保護者と小中学校時代の恩師が和気藹々と語らう姿が見られ、コロナ禍で途絶えていた雰囲気、都市大塩尻高校の準優勝を契機に復活したことが印象的でした。



全日本9人制総合男女子選手権大会 長野県予選会

男子は大町クラブが4年ぶり 女子はセイコーエプソンが連覇

標記大会が9月24日(日)、塩尻市体育館で行われました。男子は大町クラブと松本市役所(前回大会優勝)の2チーム、女子は松本市役所と六文銭、セイコーエプソン(前回大会優勝)、佐久総合病院の4チームの参加でした。

男子の大町クラブと松本市役所との試合は、フルセットにもつれ込む熱戦となりました。第1セットは松本市役所キャプテンの忠地のサーブで大町クラブのレシーブが乱され、勢いそのままに21-16で松本市役所が先取。第2セットは大町クラブの郷津、蓑輪、宮澤のサービスエース等で大町クラブが21-16でセットを取り返しました。第3セットは、松本市役所の太田、栗木らのスパイクが決まって中盤までリードをするものの、給水タイムを挟んで大町クラブは武田の速攻に加え、宮澤にボールを集めて次々に加点。粘る

【塩尻木曽協会理事長 村上公彦】
松本市役所を21-19で突き放して、4年ぶり8回目の優勝を果たしました。

女子は昨年度同様、松本市役所とセイコーエプソンとの決定戦となりました。第1セットは、攻守ともにバランスの取れたセイコーエプソンが21-10で相手を圧倒。第2セットも、セイコーエプソンはセッター矢澤を中心に原、佐藤、百瀬、早出、菊池が巧みにスパイクを決めて終始リードを保ちました。松本市役所も押澤、矢島を中心に反撃をするものの、総合力で優るセイコーエプソンが21-18で取り、ストレートで優勝を決めました。セイコーエプソンは昨年度に続き2年連続優勝となりました。

全国大会では、男女両チームに更なる活躍を期待したいと思います。

→ 男子優勝の大町クラブ



← 女子優勝のセイコーエプソン



V9チャンプリーグセカンドリーグ 長野大会

県内で3度目となる第9回V9チャンプリーグ女子セカンドリーグ長野大会が、9月30日と10月1日の2日間飯山市で開催されました。地元セイコーエプソンをはじめ大阪シティ信用金庫スカイアイビス、東京東信用金庫ブルーラビッツ、日本女子体育大学、日本体育大学の5チームが総当たり(計10試合)で熱い戦いを繰り広げました。選手の持つ華やかさとともに9人制の醍醐味であるラリーの応酬や巧みなネット

【中高飯水協会理事長 小林尚人】

プレーなど見ている側も魅了される素晴らしい試合が展開されました。結果は東京東信用金庫ブルーラビッツが1位となり、トップリーグ入れ替え戦出場権を獲得しました。本大会を開催するにあたりお力添えいただきました皆様に感謝申し上げますと共に、飯山の地で躍動された各チームの益々のご活躍をお祈りしています。



↑ セイコーエプソン



↑ 東京東信用金庫ブルーラビッツ

Phiten presents 令和5年度 第22回北信越クラブカップバレーボール優勝大会 長野県予選会

9月3日(日)、大町市運動公園総合体育館において標記大会が開催されました。

本大会には6人制男子11チーム、6人制女子2チーム、9人制男子・9人制女子・9人制マスターズ男子には各1チームが参加しました。

各カテゴリーの上位2チーム(9人制マスターズ男子は1チーム)を北信越大会に推薦しますが、6人制男子は他県の出場チーム数が少なかったため、長野県からは上位4チームを北信越大会へ推薦することと

【県クラブ連盟理事長 桑原康秀】

なりました。他のカテゴリーは出場したすべてのチームを北信越大会へ推薦します。

北信越大会は10月28日(土)、29日(日)に新潟市で開催されます。本大会の目玉でもあります全チーム参加しての交流会が4年ぶりに開催されます。選手の皆様には他県のチームの方々との交流を深めていただきたいと思います。昨年度は5部門中4部門で長野県のチームが優勝しております。今年度も頂点目指して頑張ってもらいたいと思います。



↑ 男子優勝のN-TECH



↑ 女子優勝の飯山市体協

9 月 試 合 結 果

☆ 第 14 回全国 6 人制 北信越地域リーグ大会 (中止)

☆ ファイテン杯第 22 回北信越クラブ優勝大会 県予選会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.9.3_phiten_hokusinetu_club_cup.pdf

☆ 第 13 回全国ママさんバレーボール冬季大会 県予選会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.9.10_mamasan_toki.pdf

☆ 第 12 回全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル

☆ http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.9.17_soft_.pdf

☆ 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会 北信越ブロックラウンド

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.9.17_tennohai_hokusinetu.pdf

☆ 特別国民体育大会 (ビーチ少年)

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.9.16-19_kokutai_beach.pdf

☆ 第 23 回日本スポーツマスターズ 2023

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.9.19_masters.pdf

☆ 全日本 9 人制総合男子女子選手権大会 県予選会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R51.9.24_9sogo_keka.pdf

☆ 第 26 回全国ヤングクラブ優勝大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R5.10.1_young_club_zenkoku.pdf

10 月 スケジュール

10/6(金)～8(日)	第 14 回ヴィンテージ 8' S 交流大会	(北海道)
10/6(金)～8(日)	第 31 回ソフトバレー・シルバーフェスティバル	(青森県)
10/7(土)～8(日)	長野県 13 地区対抗 6 人制選手権大会 U14 の部	(大町市)
10/7(土)～8(日)	第 15 回北信越実業団 9 人制男女選手権大会	(福井県)
10/8(日)	VC 長野トライデンツ開幕決意表明会	(南箕輪村)
10/8(日)～11(水)	特別国民体育大会	(鹿児島県)
10/12(木)～15(日)	第 22 回全日本社会人 9 人制東ブロック男女優勝大会	(茨城県)
10/13(金)～15(日)	第 25 回ソフトバレー・レディースフェスティバル in 愛知	(愛知県)
10/15(日)	2023 年度ソフトバレー北信越総合フェスティバル富山大会	(富山県)
10/21(土)～22(日)	2023-24 V.LEAGUE Division1 MEN (VC 長野)	(松本市)
10/22(日)	第 76 回全日本高等学校選手権大会 長野県第 1 ラウンド	(須坂市・飯山市)
10/27(金)～29(日)	第 71 回秋季北信越大学男女選手権大会	(石川県)
11/4(土)～5(日)		(富山県)
10/28(土)	長野県ヤングバレーボール連盟設立総会	(塩尻市)
10/28(土)～29(日)	ファイテン杯第 22 回北信越クラブ男女優勝大会	(新潟県)
10/28(土)～29(日)	2023-24 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(上田市)
10/29(日)	マルニシ CUP 第 41 回長野県小学生大会	()